

■ 動作環境

OS : Windows10 Pro / Windows8.1 Pro /Windows 7 Professional (32bit/64bit版)

CPU : Pentium互換 2GHz以上 (Core2 Duo 相当 2.5GHz以上推奨)

メモリ : 4GB以上 (8GB以上推奨)

ハードディスク : 空き容量10GB以上(20GB以上の空き容量推奨)

ディスプレイ : 解像度1280×768(WXGA) HighColor以上が表示可能

プリンタ環境 : プリンタが接続されていない場合でもプリンタドライバを組み込み済みのこと。

■ 必須ソフト1

■ Microsoft Office2019 / Microsoft Office2016 / Microsoft Office2013 SP1

■ WPS Office2 for Windows (Gold Edition または Platium Edition)

上記のいずれかの製品がインストールされていること。

※基本的に最新のサービスパックを適用ください。

※病歴大將をご利用いただく全てのクライアント端末に必要です。

※「病歴大將がん登録V2」「バーコードオプション」を導入される場合は、Accessが必要になるため

Office Professional 以上を手配下さい。(がん登録V2とバーコードオプションはWPS Officeでは動作しません)

※Office365では動作保証しておりませんので、ご注意ください。

■ 必須ソフト2

■ Microsoft SQL Server 2012 Express Edition (製品に付属)

■ Microsoft SQL Server 2012 Standard Edition (2014、2016、2017、2019のStandard Editionでも可)

上記のいずれかの製品がインストールされていること。

■ その他

■ バックアップ機器 : 外部媒体にデータを保存できる環境、媒体を必須 (外付ハードディスク、DVD-RAMなど)

※サーバ用のHDDカートリッジや外付けハードディスクドライブ、NASへのバックアップをお勧めします。

※DVD媒体へのバックアップを行われる場合、「DVD-RW」ではなく「DVD-RAM」を手配ください。

■ 無停電電源装置 (PowerChute等の無停電電源装置とサーバとの接続設定につきましては、現地SE殿にて作業実施願います。)

■ 退院サマリ連携を実施される場合は病歴サーバを導入してください。

■ 複数台環境で運用される場合

■ LAN環境 : HUB、LANケーブルともに100Base以上を必須。

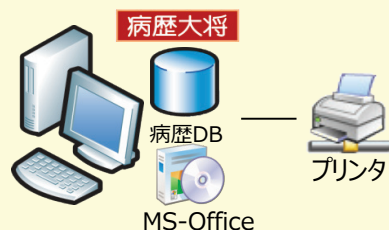
■ 複数台運用される場合や自動連携をされる場合は、専用サーバ構成 (後頁機器構成例③) を推奨します。

※不明点がありましたら別途ご相談ください。

病歴大将を複数のクライアント端末で利用する場合、各クライアントにMS-Office及び、病歴大将クライアントライセンスが必要です。

① スタンドアロン運用構成例

病歴大将を1台で運用する基本構成例です。



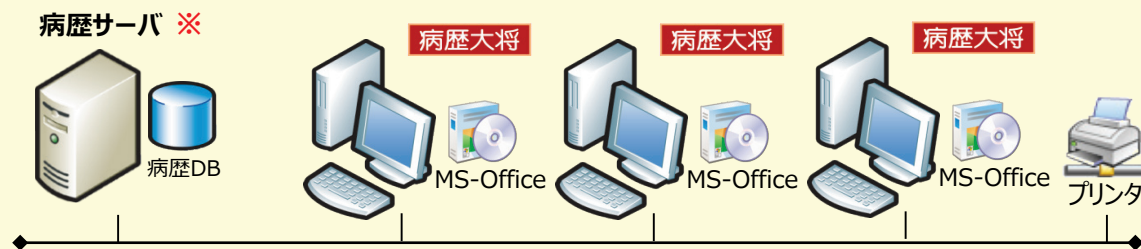
② 2台以上 構成例

病歴大将を2台で運用する構成例です。



③ 退院サマリ連携がある場合

病歴大将を5台以上で運用される場合は、病歴の専用サーバを配置する本構成を推奨します。
病歴サーバには病歴大将及びMS-Officeのセットアップは必要ありません。
退院サマリ連携は24時間運転になるため、必ず専用サーバを手配してください。(仮想サーバでも可)



※上記③の専用サーバ構成の例では、サーバ上への病歴大将クライアントアプリケーションやOfficeの導入は不要のため、病歴大将の必要ライセンスはクライアントの台数分となります。

① スタンドアロンの機器構成例 (Windows10 の構成例)

品名	型名	標準価格	数量	標準金額	備考
ESPRIMO D7011/G ヘルスケアモデル ※キーボードあり	FMVD52003	177,000	1	177,000	Windows10 Pro (64bit)
CPU変更Celeron G5905→Core(TM)i3-10105	FMCPRC0VC	37,000	1	37,000	カスタムメイド
メモリ変更4GB(4GBx1)→8GB(8GBx1) (DDR4 DIMM)	FMCMEM0J4	50,000	1	50,000	カスタムメイド
21.5型ワイド液晶ディスプレイ	VL-E22-8TA	65,000	1	65,000	カスタムメイド
HDD変更500GB(SATA)→256GBフラッシュメモリ ディスク(NVMe)	FMCHDD112	44,500	1	44,500	カスタムメイド
スーパーマルチ追加	FMCBAY0B5	15,500	1	15,500	カスタムメイド
リカバリデータディスク+ドライバズディスク追加 (Windows10 Pro 64bit版)	FMCRDD1MS	3,000	1	3,000	カスタムメイド
Microsoft Office Personal 2019 ※貸出管理、病歴大將がん登録V2、バーコードオプション導入時はAccessが必要です、 Professionalに変更してください。	FMCAPL057	25,000	1	25,000	カスタムメイド
高性能無停電電源装置 Smart-UPS SMT 750J	PY-UPAT752	66,000	1	66,000	
ページプリンタ	XL-9322	84,800	1	84,800	(A3/モノクロ)
拡張給紙ユニット-A	XL-EF25MG	42,000	1	42,000	
小計 (税抜き)				609,800	
合計 (消費税込み)				670,780	

※価格は2022年5月現在インターネットに公開されている情報からの参考価格です。

お客様への見積もり時は、必ず最新の情報をご確認ください。(パソコン搬入費等は含んでいません)

※上記例はクライアント1台で病歴大將を利用する構成例です。

※貸出管理、病歴大將がん登録V2、バーコードオプション導入時はAccessが必要です、Office Professionalに変更してください。

※クライアントPCの保守拡張やSupportDeskパックは、見積もり時にご検討いただき設定ください。

※上記構成例ではバックアップ装置はスーパーマルチドライブユニット(DVD)になります。

媒体は、**DVD-RAM**を手配するようお願いいたします。

別途、**NAS等の読み書き可能な外部HDDがある場合は、そちらへのバックアップを推奨します。**その場合は通常のDVD-ROMの構成でも問題ありません。



② 複数台運用 2台以上 構成例 (Windows10 の構成例)

品名	型名	標準価格	数量	標準金額	備考
ESPRIMO D7011/G ヘルスケアモデル ※キーボードあり	FMVD52003	177,000	2	354,000	Windows10 Pro (64bit)
CPU変更Celeron G5905→Core(TM)i3-10105	FMCPRC0VC	37,000	2	74,000	カスタムメイド
メモリ変更4GB(4GBx1)→8GB(8GBx1) (DDR4 DIMM)	FMCMEM0J4	50,000	2	100,000	カスタムメイド
21.5型ワイド液晶ディスプレイ	VL-E22-8TA	65,000	2	130,000	カスタムメイド
HDD変更500GB(SATA)→256GBフラッシュメモリ ディスク(NVMe)	FMCHDD112	44,500	2	89,000	カスタムメイド
スーパーマルチ追加	FMCBAY0B5	15,500	2	31,000	カスタムメイド
リカバリデータディスク+ドライバズディスク追加 (Windows10 Pro 64bit版)	FMCRDD1MS	3,000	2	6,000	カスタムメイド
Microsoft Office Personal 2019 ※貸出管理、病歴大將がん登録V2、バーコードオプション導入時はAccessが必要です、 Professionalに変更してください。	FMCAPL057	25,000	2	50,000	カスタムメイド
高性能無停電電源装置 Smart-UPS SMT 750J	PY-UPAT752	66,000	1	66,000	
ページプリンタ	XL-9322	84,800	1	84,800	(A3/モノクロ)
拡張給紙ユニット-A	XL-EF25MG	42,000	1	42,000	
小計 (税抜き)				1,026,800	
合計 (消費税込み)				1,108,944	

※価格は2022年5月現在インターネットに公開されている情報からの参考価格です。

お客様への見積もり時は、必ず最新の情報をご確認ください。(パソコン搬入費等は含んでいません)

※上記例はクライアント1台で病歴大將を利用する構成例です。

※貸出管理、病歴大將がん登録V2、バーコードオプション導入時はAccessが必要です、Office Professionalに変更してください。

※クライアントPCの保守拡張やSupportDeskパックは、見積もり時にご検討いただき設定ください。

※上記構成例ではバックアップ装置はスーパーマルチドライブユニット(DVD)になります。

媒体は、**DVD-RAM**を手配するようお願いいたします。

別途、**NAS等の読み書き可能な外部HDDがある場合は、そちらへのバックアップを推奨します。**その場合は通常のDVD-ROMの構成でも問題ありません。



③-A 退院サマリ連携がある場合+バックアップ装置サーバ内蔵の4Uラック例

品名	型名	標準価格	数量	標準金額	備考
PRIMERGY TX1330 M5 ラックベースユニット	PYT1335RNM	120,800	1	120,800	ラック搭載型
Windows Server 2019 Standard(16コア) インストール	PYBWPS93	オープン	1	オープン	カスタムメイド
OS基本導入 (Windows Server 2019 Standard)	PYBDK9003	オープン	1	オープン	カスタムメイド
Xeon プロセッサ E-2324G (3.10GHz/4コア/8MB)×1	PYBCP63E5	75,000	1	75,000	カスタムメイド
メモリ-8GB(8GB 3200 UDIMM×1)	PYBME08UG2	70,000	1	70,000	(標準)
RAID設定サービス(RAID1)	PYBAS1S2	1,000	1	1,000	カスタムメイド
ベイ追加オプション(2.5インチ HDD/SSD×8)	PYBBA28SP	25,000	1	25,000	カスタムメイド
内蔵2.5インチSAS HDD-300GB(15krpm)	PYBSH305E6	139,000	2	278,000	カスタムメイド
内蔵データカートリッジドライブユニット	PYBRD111	40,000	1	40,000	カスタムメイド
内蔵DVD-ROMユニット	PYBDV103	5,300	1	5,300	(標準)
SASコントローラカード(PSAS CP 2100-8i)	PYBSC3MA2	300,000	1	300,000	カスタムメイド
電源ユニット(500W)	PYBPU501	35,000	1	35,000	カスタムメイド
電源ケーブル(AC100V対応/3m)	PYBCBP102	3,200	1	3,200	(標準)
ServerView Suite DVD(Tools) & ドキュメント	PYBSVT1	100	1	100	(標準)
ラックレールキット(ドロップイン)	PYBRRS7	40,000	1	40,000	(標準)
データカートリッジRDX 500GB	PY-RDC50A	オープン	2	オープン	相当品：富士通 コワーコ製商品 (0162161)
サーバ価格小計			1	993,400	カスタムメイド (オープン価格)
クライアントPC 詳細は[②LAN運用 2台以上構成例]参照		417,000	3	1,251,000	カスタムメイド
ページプリンタ	XL-9322	84,800	1	84,800	(A3/モノクロ)
拡張給紙ユニット-A	XL-EF25MG	42,000	1	42,000	
小計 (税抜き)				2,371,200	
合計 (消費税込み)				2,560,896	

※価格は2022年 5月現在インターネットに公開されている情報からの参考価格です。

お客様への見積もり時は、必ず最新の情報をご確認ください。

※OSのインストールは「ITインフラデリバリーサービス」となるため、価格はオープン価格となります！！

※CAL は含んでいませんので、必要に応じて追加ください。

※ファイル共有兼DBサーバ1台と病歴大將クライアント3台で利用する例です。(病歴大將端末は3台)

※PCサーバ搬入費、サーバサポート費用等は含んでいませんので、見積もり時にご確認いただき設定ください。

※クライアントPCの保守拡張やSupportDeskバックは、見積もり時にご検討いただき設定ください。

※本構成例のPRIMERGY TX1330M5(ラック)は、既存ラック搭載構成ですので、ディスプレイ、マウス、キーボード、UPS等は別途必要です。運用環境に合わせて手配下さい。

※ラックレールキットもレール長さによって型番が異なりますので、ご確認ください。

※バックアップ装置は内蔵データカートリッジドライブユニット(USB)の構成例です。



③-B 退院サマリ連携がある場合+バックアップ装置が外部に別途有る場合の1Uラック例

品名	型名	標準価格	数量	標準金額	備考
PRIMERGY RX1330 M5 ラックベースユニット (2.5インチHDD/SSD×8/300W電源×1)	PYR1335R2S	161,800	1	161,800	ラック搭載型
Windows Server 2019 Standard(16コア) インストール	PYBWPS93	オープン	1	オープン	カスタムメイド
OS基本導入 (Windows Server 2019 Standard)	PYBDK9003	オープン	1	オープン	カスタムメイド
Xeon プロセッサ E-2324G (3.10GHz/4コア/8MB)×1	PYBCP63E5	75,000	1	75,000	(標準)
メモリ-8GB(8GB 3200 UDIMM×1)	PYBME08UG2	70,000	1	70,000	(標準)
RAID設定サービス(RAID1)	PYBAS1S2	1,000	1	1,000	カスタムメイド
内蔵2.5インチSAS HDD-300GB(15krpm)	PYBSH305E6	139,000	2	278,000	カスタムメイド
内蔵DVD-ROMユニット	PYBDV121	9,500	1	9,500	(標準)
SASコントローラカード (PSAS CP 2100-8i)	PYBSC3MA2L	300,000	1	300,000	カスタムメイド
電源ケーブル(AC100V対応/3m)	PYBCBP102	3,200	1	3,200	(標準)
ServerView Suite DVD(Tools) & ドキュメント	PYBSVT1	100	1	100	(標準)
ラックレールキット(ドロップイン)	PYBRRS3	24,000	1	24,000	(標準)
サーバ価格小計			1	922,600	カスタムメイド (オープン価格)
クライアントPC 詳細は[②LAN運用 2台以上構成例]参照		417,000	3	1,251,000	カスタムメイド
ページプリンタ	XL-9322	84,800	1	84,800	(A3/モノクロ)
拡張給紙ユニット-A	XL-EF25MG	42,000	1	42,000	
小計 (税抜き)				2,300,400	
合計 (消費税込み)				2,484,432	

※価格は2022年 5月現在インターネットに公開されている情報からの参考価格です。

お客様への見積もり時は、必ず最新の情報をご確認ください。

※OSのインストールは「ITインフラデリバリーサービス」となるため、価格はオープン価格となります！！

※CAL は含んでいませんので、必要に応じて追加ください。

※ファイル共有兼DBサーバ1台と病歴大將クライアント3台で利用する例です。(病歴大將端末は3台)

※PCサーバ搬入費、サーバサポート費用等は含んでいませんので、見積もり時にご確認いただき設定ください。

※クライアントPCの保守拡張やSupportDeskパックは、見積もり時にご検討いただき設定ください。

※本構成例のPRIMERGY RX1330M5は、既存ラック搭載構成ですので、ディスプレイ、マウス、キーボード、UPS等は別途必要です。運用環境に合わせて手配下さい。

※ラックレールキットもレール長さによって型番が異なりますので、ご確認ください。

※バックアップ装置としてNASや外部ハードディスクなどが別途有り、そちらにコピーバックアップする構成例です。

システム1世代+病歴世代バックアップの外部バックアップ領域として100GB程の確保を推奨します。



■ 仮想サーバについて

病歴大将で専用サーバを用意される場合、「Hyper-V」または「VMware」で構築された仮想サーバへの導入実績があります。病歴大将の専用サーバとして仮想サーバを構築される場合の要件について、ご参考までに下表に記載させていただきます。

項目	要件（推奨）	補足
サーバ役割	DBサーバ (ファイル共有サーバ)	DBサーバ（SQLServer）が主な役割ですが、がん登録V2など特定のオプション利用時はテンプレートファイルの共有や統計データ取得など、特定のフォルダ(D:\¥SV_BG2)をクライアント側からファイル共有としても利用します。
OS	Windows Server 2019 または Windows Server 2016	Windows Server 2012 R2でも可です。 32bit/64bit どちらでも可です。
CPU	Xeon プロセッサ 2GHz 4コア以上 (ソケット数1～2 想定)	クロックはSQLServerの推奨値に合わせて2GHz以上としています。 コア数に関しては、現状のPRIMEGY最低物理構成とSQLServer Expressの利用可能制限値を元にした推奨値となります。SQLServer Expressの場合は性能制限でこれ以上のスベックに上げてても性能向上は見込まれませんので、左記を推奨します。
メモリ	8GB以上	製品添付のSQLServer Expressでは1GHz以上推奨となるため、OSの推奨値も考慮して、最低4GB以上で8GB以上の割り当てを推奨します。 動的メモリ割り当てをされる場合は、最低4GBからの拡張を推奨します。
ハードディスク	システム領域(C:\): 100GB以上 データ領域(D:\): 100GB以上	システム領域に関してはOS最低要件の32GBに加え、ウイルス対策ソフトやサーバ監視ソフト、SQLServer(アプリケーション側)に加え、WindowsUpdateやシステムログ等の肥大化を考慮し、100GB以上を推奨値としています。 データ領域に関しては、病歴及びがん登録の実DB最大容量及びトランザクションログ肥大化を考慮した10GB以上の最低必要空き容量に加え、テンプレート等のアプリケーション共有資源、他システムからの連携資源の退避、病歴大将導入PJにおける製品やPJ資源、稼働時の初期フルバックアップ資源、稼働後のデータベースバックアップ一時退避資源等を考慮して100GB以上を目安に推奨値とさせていただきます。PJによっては左記容量では不足する可能性もありますので、可能であれば左記以上の割り当てをお願いします。
メディアドライブ マウント	運用時は不要	DVD-ROM等のメディアドライブに関しては、運用時は不要ですが、病歴大将サーバセットアップ時に資源をDVDよりコピーする際に必要になりますので、ご注意ください。
ネットワーク	業務LAN系統1本	TCP/IP(Ipv4)の固定IPアドレスが1つ必要です。 病歴大将クライアントと同じセグメントにある必要はありませんが、事前に疎通確認をお願いします。
バックアップ	※物理的外部領域にお願いします 推奨値：50GB以上(病歴DBの5世代バックアップのみの場合)	サーバ側でタスクバックアップを実行される場合は、Dドライブの一時バックアップを、パッチ等で外部のデータ格納領域(ストレージサーバ、NAS、外部媒体等)に出力するコピー退避を想定していますので、データ領域割り当て容量やバックアップ世代に応じてご用意ください。
セキュリティ	※参考補足情報記載	ファイアウォールでポート遮断等をされる場合は、以下のサービスで通信許可願います。 ・ファイル共有とプリンタの共有 ・SQLServer [ポートを固定化されている場合はポート指定]

※ 仮想サーバの具体的な構築手順や構築作業につきましては、病歴大将開発元ではサポートできませんので、別途インフラ構築ご担当者にご確認をお願いします。

※ 仮想サーバ上での病歴大将クライアントアプリケーションの運用は想定していません。